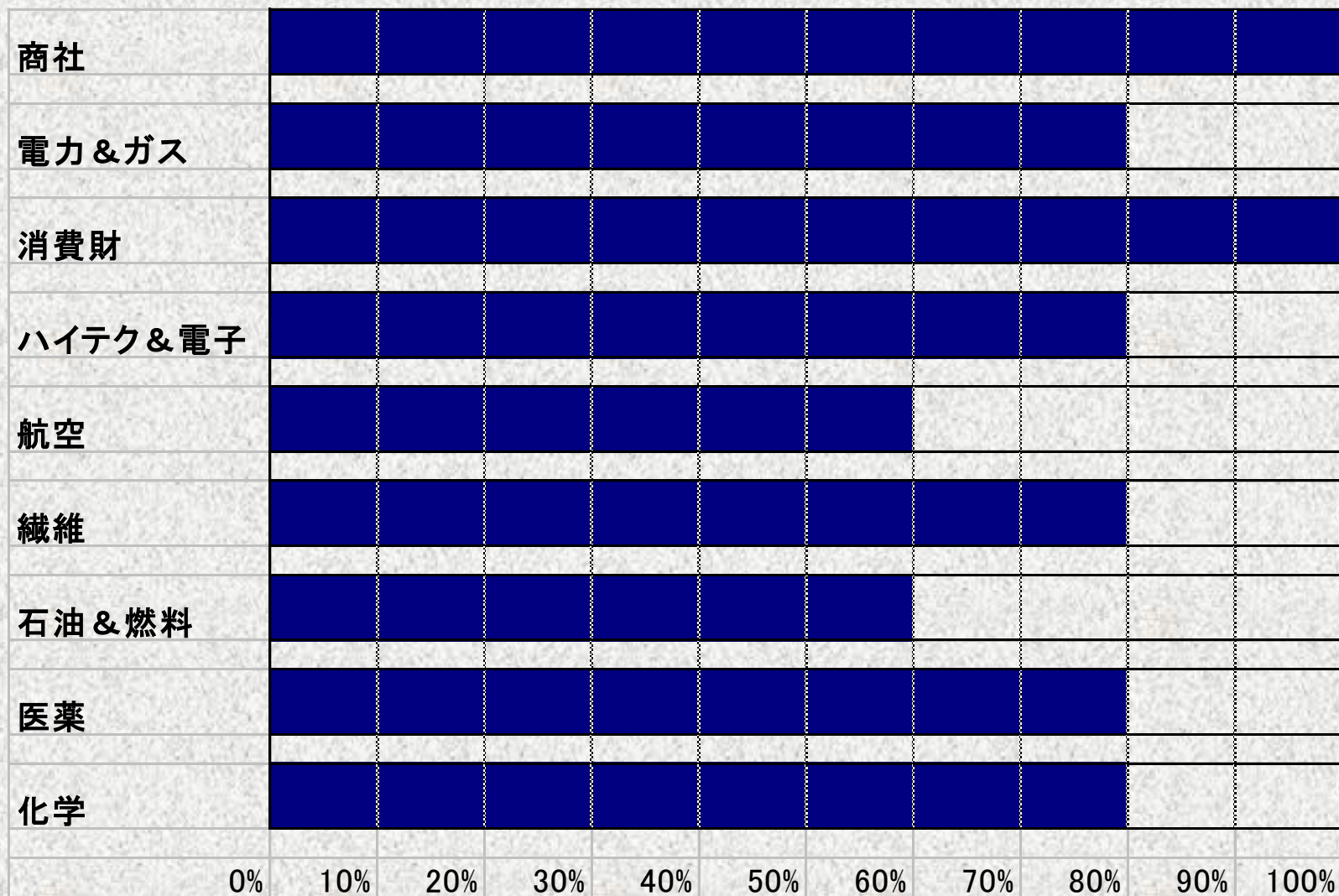
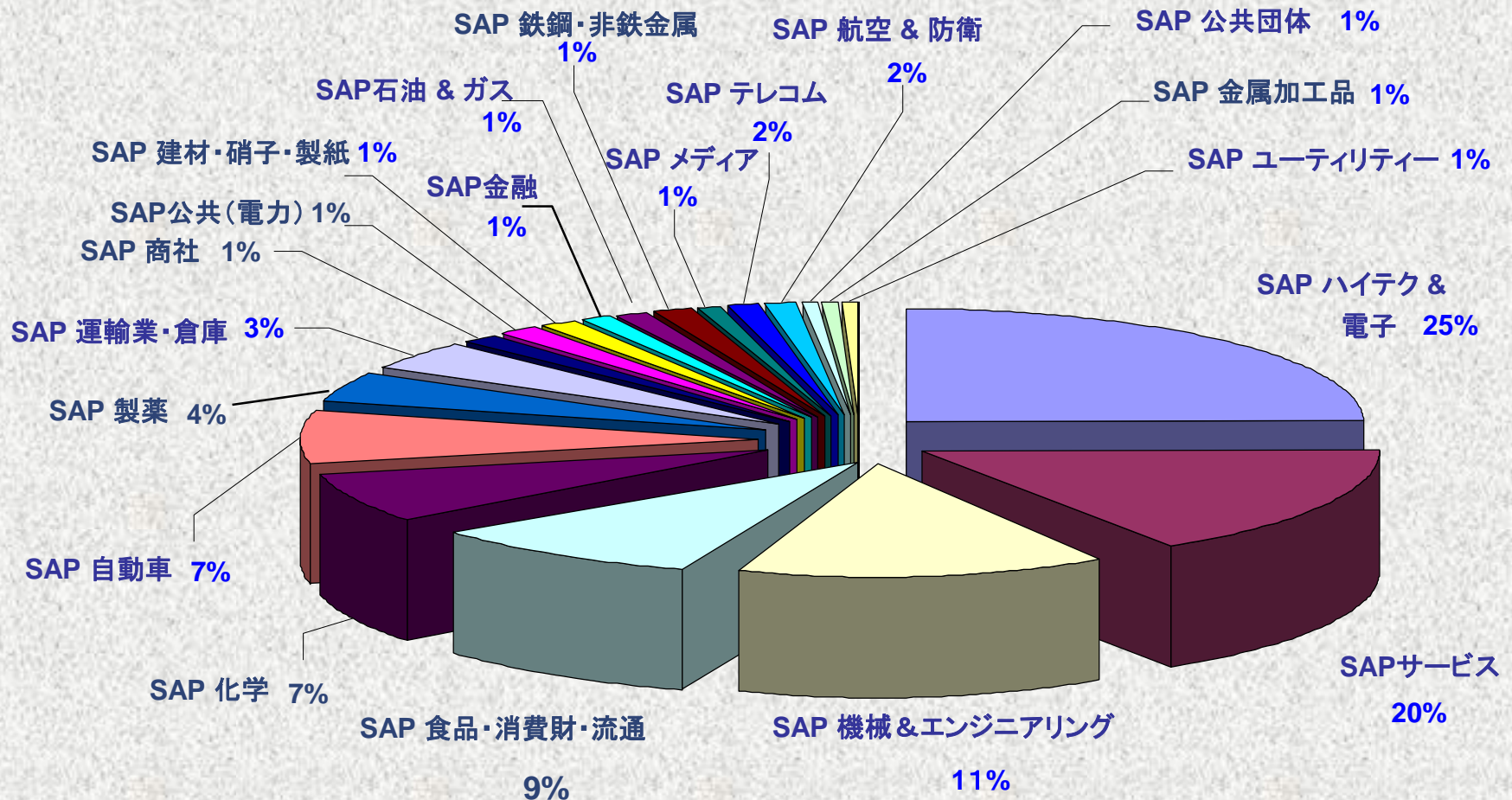


ERP市場：売上トップ5社業種別R/3導入状況（SAPPHIRE2001）



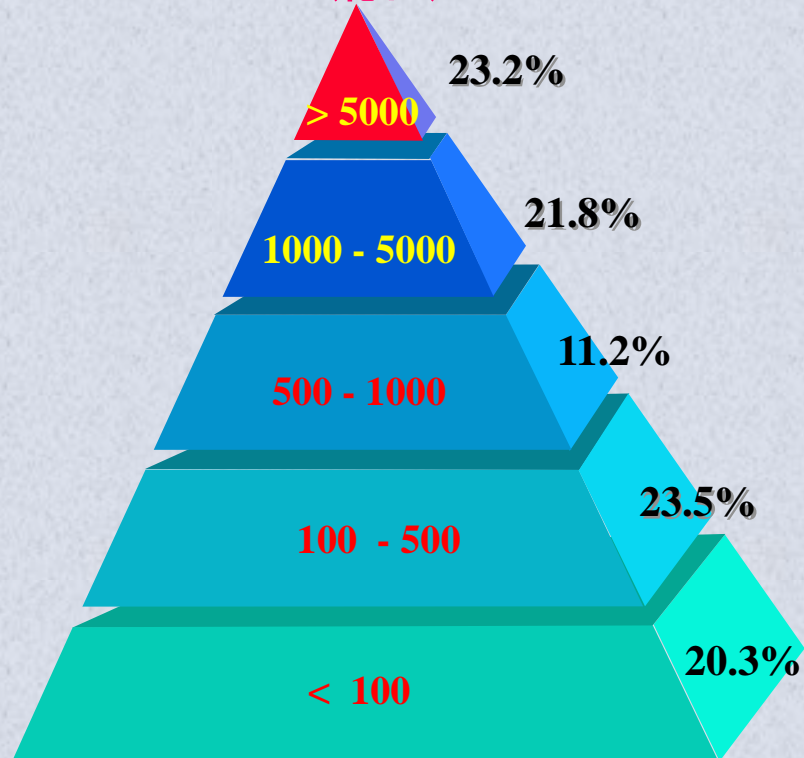
◆736社導入

◆平均本番稼動所要期間
9.9ヶ月

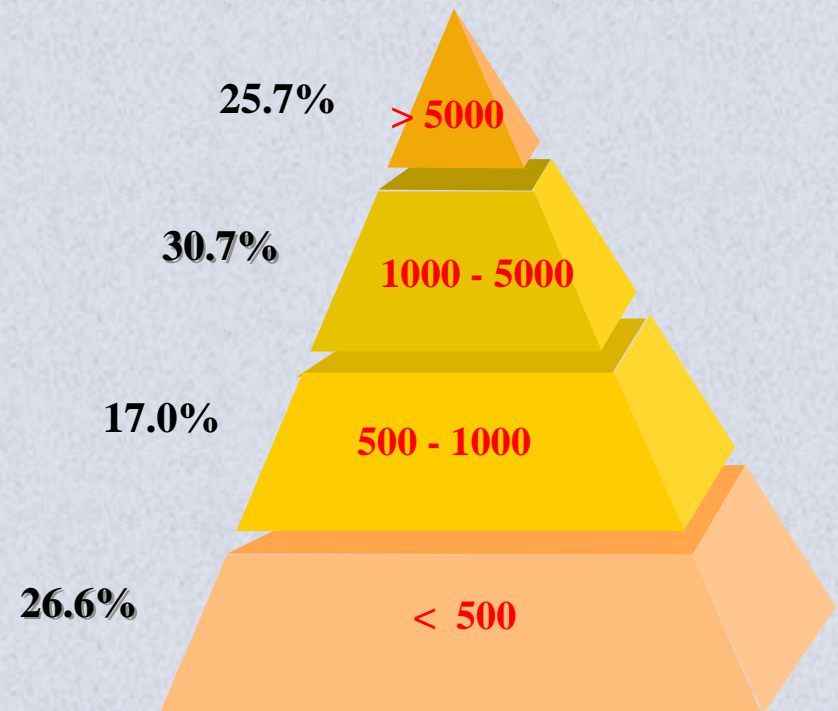


Total = 736 社

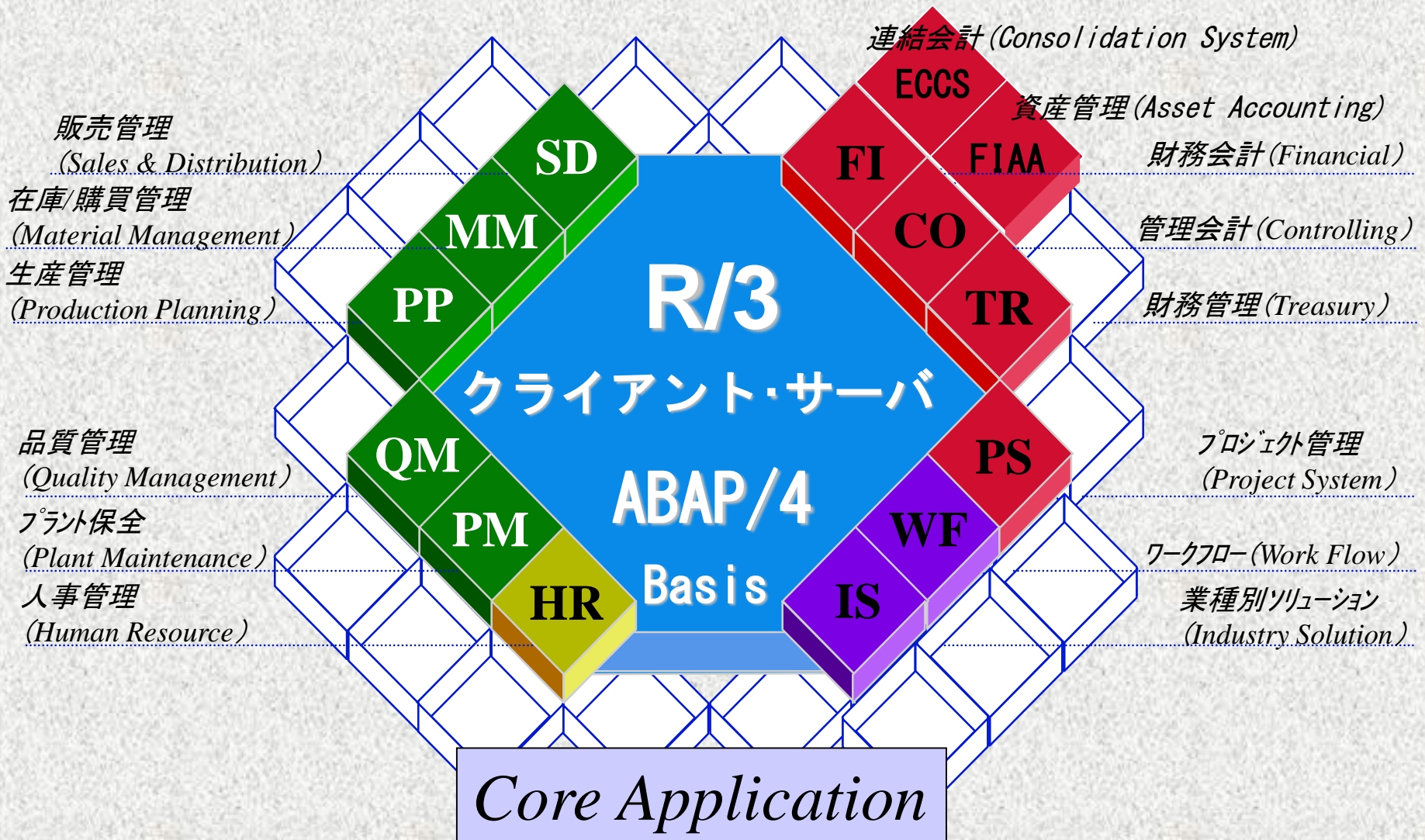
顧客企業の売上規模での内訳
(億円)



顧客企業の従業員数での内訳
(人)



R／3 概要：基幹業務統合型アプリケーション



R／3 概要：アプリケーション機能（メニューパス）

The image displays three screenshots of the SAP Easy Access menu structure, showing different views of the application hierarchy.

Left Screenshot: The menu structure is organized under the 'ユーザ定義' (User Defined) folder. The 'SAP メニュー' (SAP Menu) folder is expanded, showing a list of application areas including 'オフィス' (Office), 'ロジスティクス' (Logistics), '在庫/購買管理' (Inventory/Procurement Management), '販売管理' (Sales Management), '物流管理' (Logistics Management), '生産計画/管理' (Production Planning/Management), '生産 - プロセス' (Production - Process), 'プラント保全' (Plant Maintenance), '得意先サービス' (Customer Service), '品質管理' (Quality Management), 'ロジスティクス分析' (Logistics Analysis), 'プロジェクトシステム' (Project System), '環境と安全衛生' (Environment and Safety), '代行取引' (Agency Transactions), '共通機能' (Common Functions), '会計管理' (Accounting Management), '人事管理' (Human Resources Management), '情報管理' (Information Management), and 'ツール' (Tools).

Middle Screenshot: The menu structure is organized under the 'ロジスティクス' (Logistics) folder. The '会計管理' (Accounting Management) folder is expanded, showing a list of application areas including '財務会計' (Financial Accounting), '管理会計' (Management Accounting), '経営管理' (Operating Management), '投資管理' (Investment Management), 'プロジェクトシステム' (Project System), and '不動産管理' (Real Estate Management).

Right Screenshot: The menu structure is organized under the 'ユーザ定義' (User Defined) folder. The 'SAP メニュー' (SAP Menu) folder is expanded, showing a list of application areas including 'オフィス' (Office), 'ロジスティクス' (Logistics), '会計管理' (Accounting Management), '人事管理' (Human Resources Management), 'PPMDT - マネージャデスクトップ' (PPMDT - Manager Desktop), '人材管理' (Personnel Management), '勤怠管理' (Time Management), '給与管理' (Payroll Management), 'セミナー管理' (Seminar Management), '組織管理' (Organizational Management), '旅費管理' (Travel Management), '情報システム' (Information System), '情報管理' (Information Management), and 'ツール' (Tools).

- ベスト・ビジネス・プラクティス
- 一元化された大福帳型統合データベース（One Fact One Place）
- ビジネスプロセスのリアルタイム統合によるBPRの推進
- 3階層クライアント／サーバ構造のオープンシステム
- 多言語、多通貨対応と日本の商習慣に対応するローカイズ性
- パラメータ設定による短期間での導入
- インターネット／イントラネット対応



会計管理の機能

FI:財務会計

一般会計・買掛金管理・売掛金管理・決済業務

TR:財務/資金管理

資金管理・資金予算管理

CO:管理会計

間接費管理・製品原価管理・収益性分析・活動基準原価計算・利益センタ会計

AA:固定資産管理

資産取得・異動・除却・売却・建設仮勘定・償却費計算等決算処理

ECCS:連結会計

内部取引相殺・未実現損益消去・資本連結

ロジスティクスの機能

SD:販売管理

受注管理・出荷管理・請求管理・販売サポート・販売分析

MM:在庫／購買管理

購買管理・在庫管理・倉庫管理・請求書照合・在庫／購買分析

PP:生産計画／管理

販売事業計画・基準計画・能力所要量計画・資材所要量計画・製造指図管理・
プロセス生産管理・生産分析

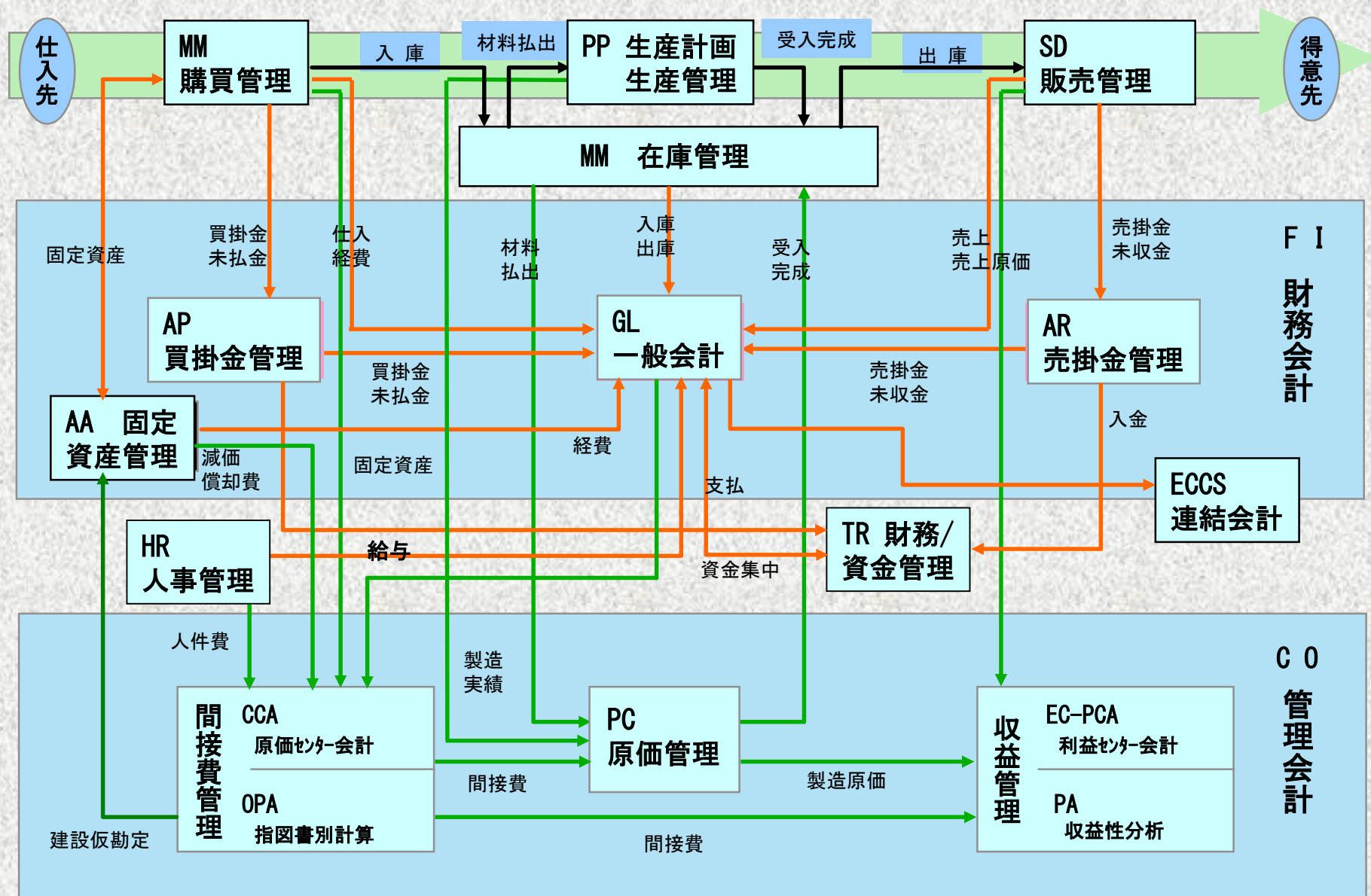
QM:品質管理

品質検査計画・品質検査処理・品質証明書

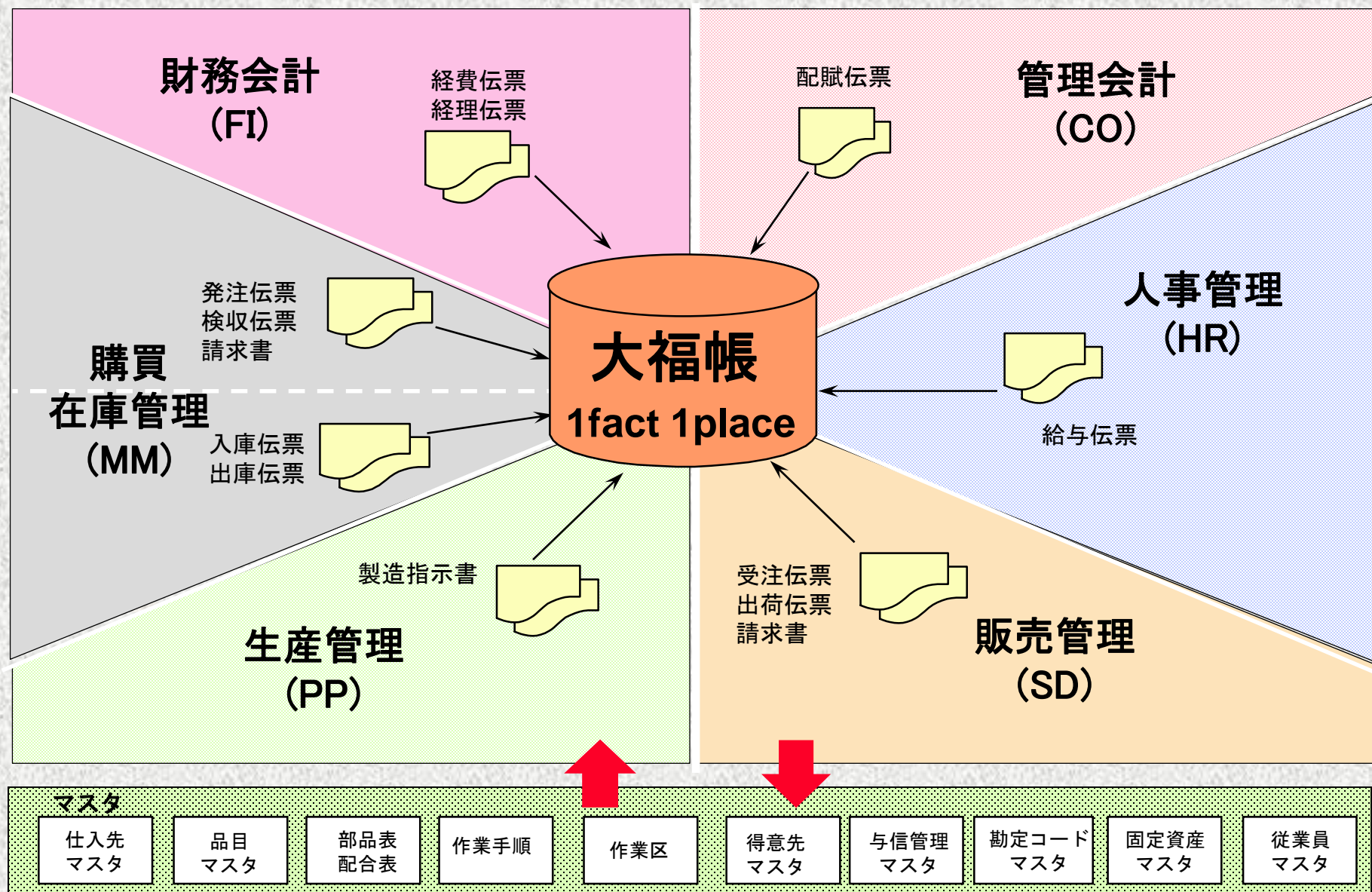
PS:プロジェクト管理

WBS(原価管理・コスト管理)・ネットワーク(日程管理・進捗管理)

R／3 概要： R／3システムにおける業務情報の流れ



R／3 特徴：データの一元管理（大福帳型データベース）



R／3 特徴：基幹が統合されていることの例（販売管理）

販売管理

管理会計

財務会計

伝票フロー

伝票	日付	総括処理ステータス
引合伝票 10000008	99/01/14	終了
見積伝票 20000047	99/01/14	終了
標準受注 355	99/01/14	終了
出荷 80000095	99/01/14	終了
請求書 90000200	99/01/14	終了
会計伝票 100000031	99/01/14	決済

原価センタ 実績/計画/差異 結果

レポート(B) 編集(D) ジャンプ(G) ビュー(V) 補足(O) 設定(I) システム(Y) ヘルプ(H)

原価センタ: 実績/計画/差異 日付: 1998.03.24

原価センタ/グループ 6112 コネクタ・ライン長 コネクタASSY

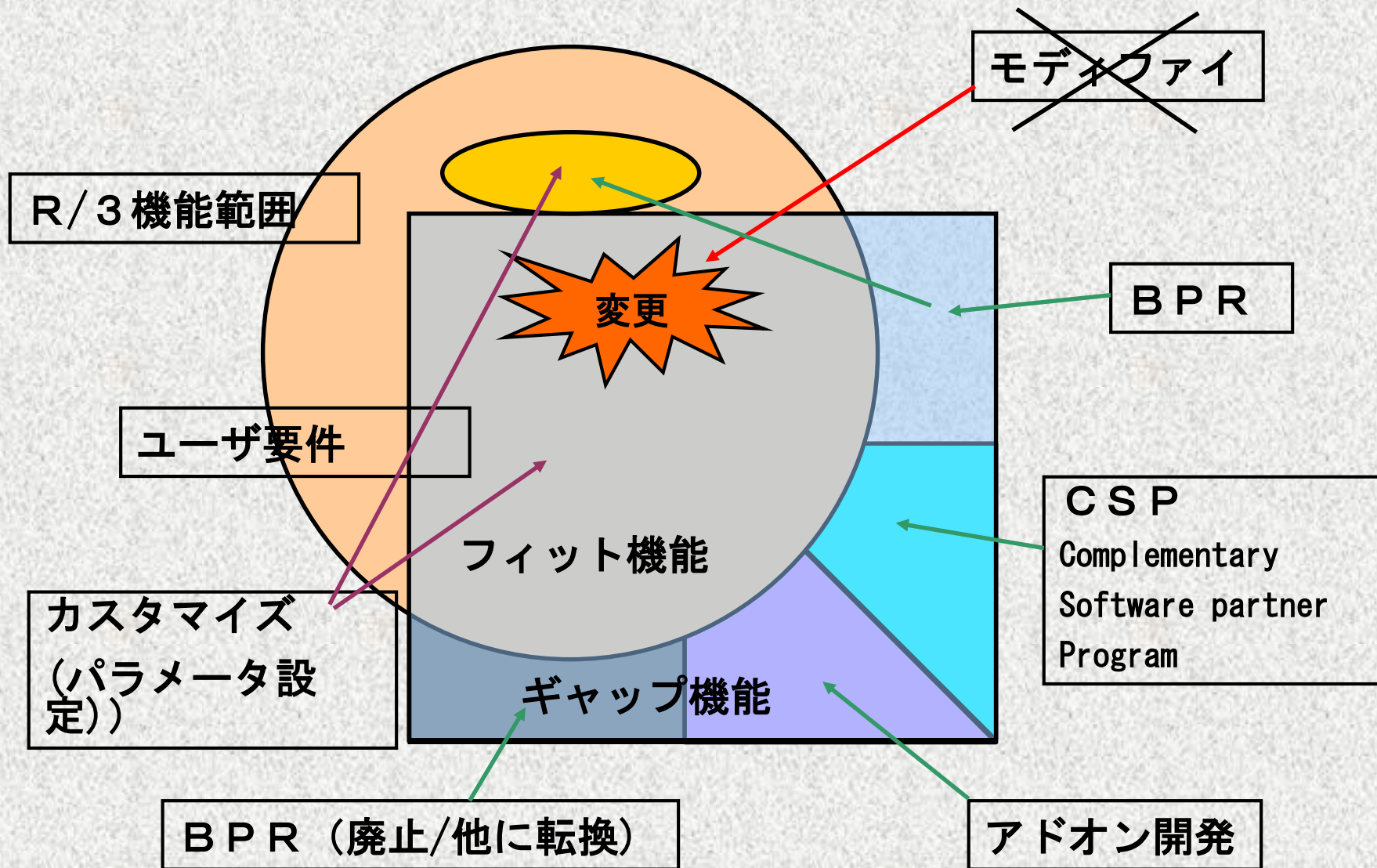
原価センタマネジャー: 1 12 1997

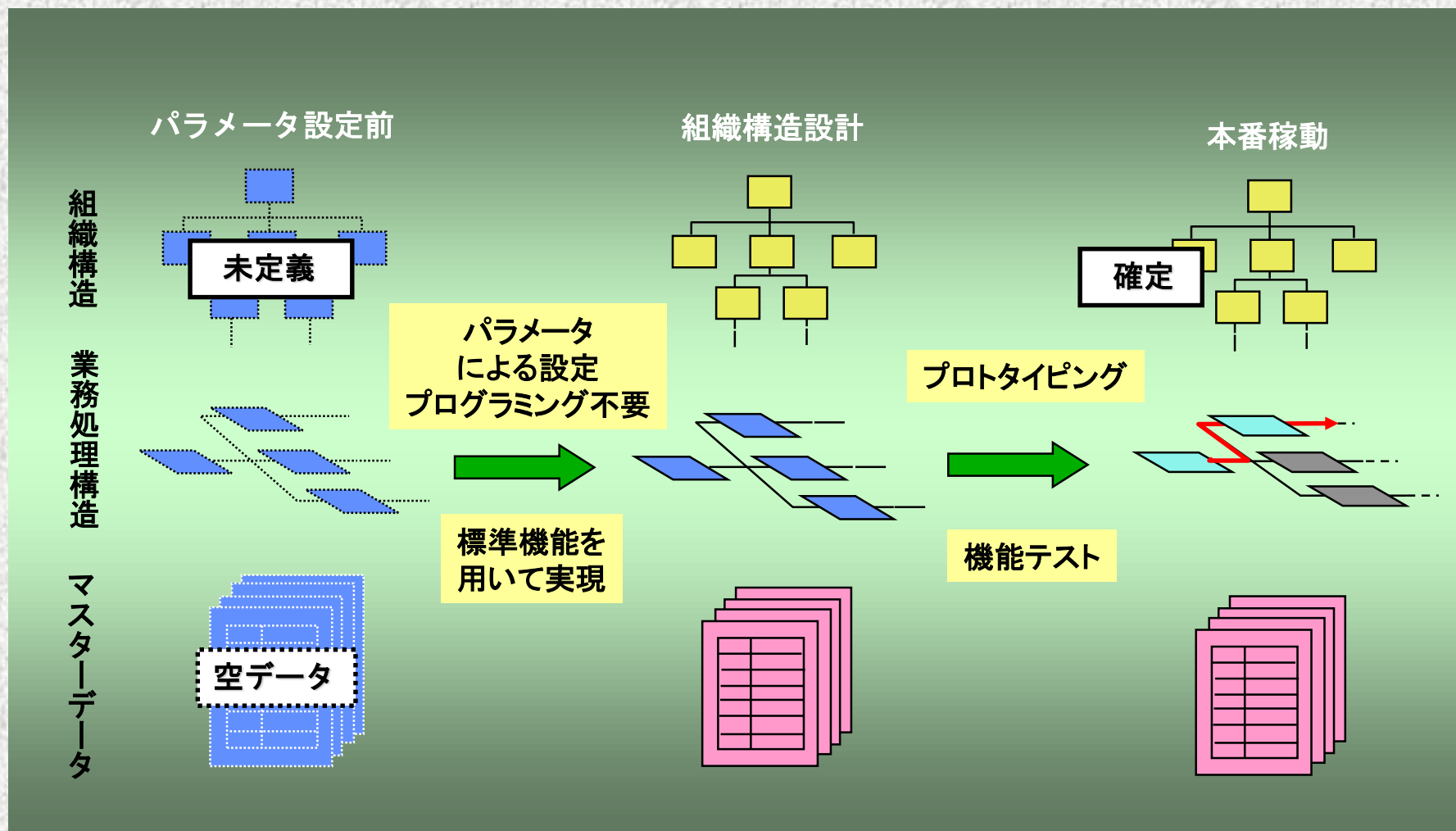
レポート期間:

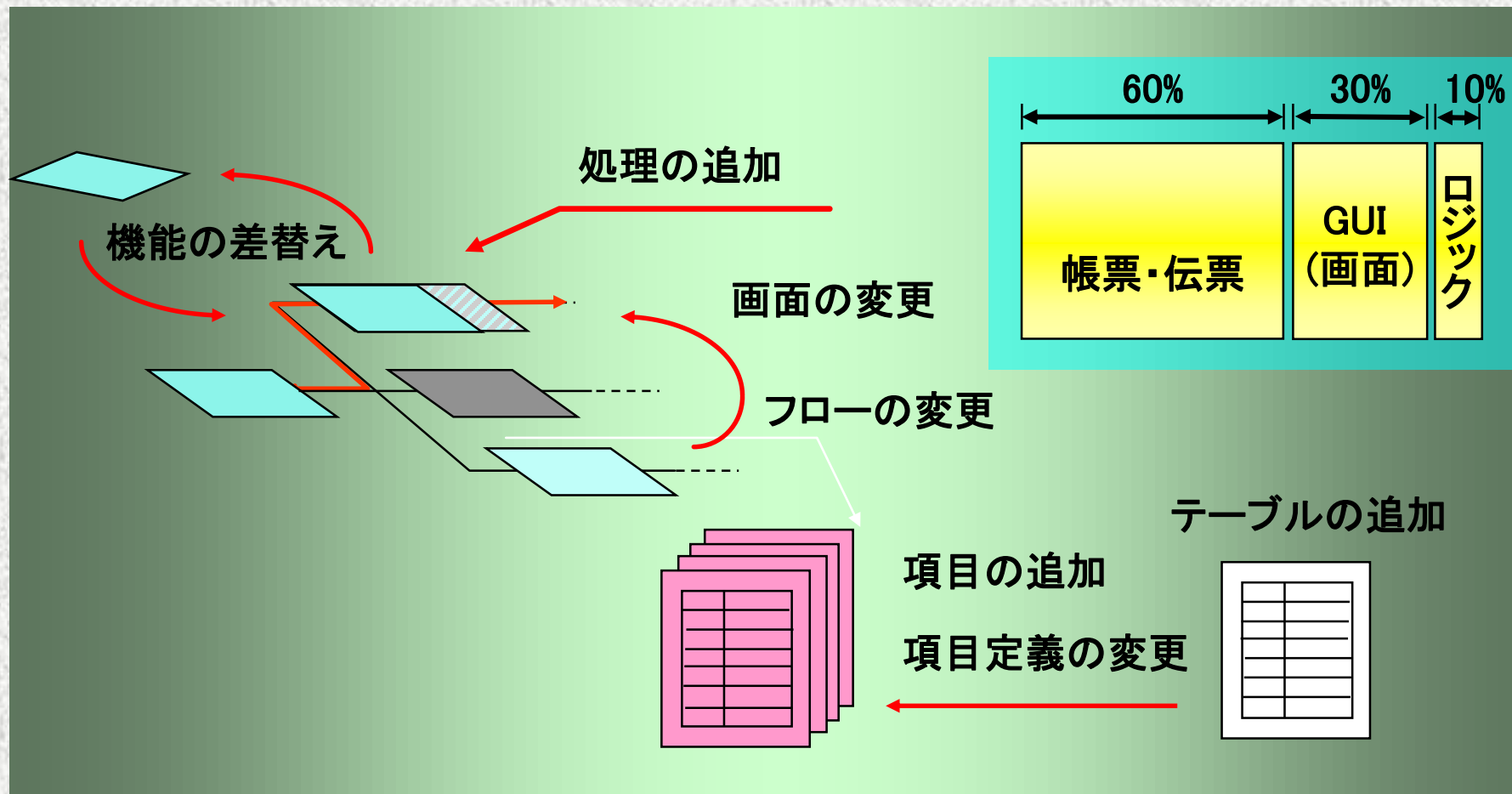
原価要素	実際原価	計画原価	絶対差異	差異 (%)
824200 給与	10,000		10,000	
825200 電力料(変動費)		5,000	5,000	100-
826400 通信費	987,654,321		987,654,321	
832200 補助部門配賦費	579,286		579,286	
	172,858		172,858	
	988,411,465	5,000	988,411,465	19768,229
活動配分	14,520	566,400		97-
	14,520	566,400	551,880	97-
	988,401,945	561,400	988,963,345	176,160-

会社コード 9000 会計年度 1998
 転記日付 1999/01/14 期間 10
 会社間番号

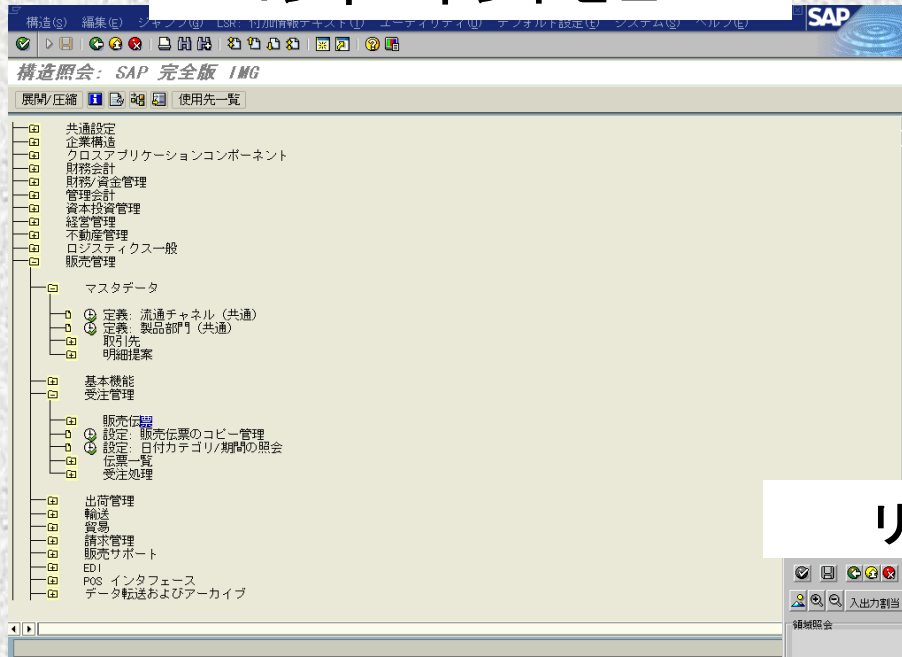
Itm	PK	勘定コード	勘定テキスト(短)	ソートキー	税	金額	テキスト
1	01	CUS-0001	東京商事	0090000200	A5	15,750,000	
2	50	811100	売上 - 国内	19990114	A5	15,000,000-	
3	50	422100	仮受消費税		A5	750,000-	



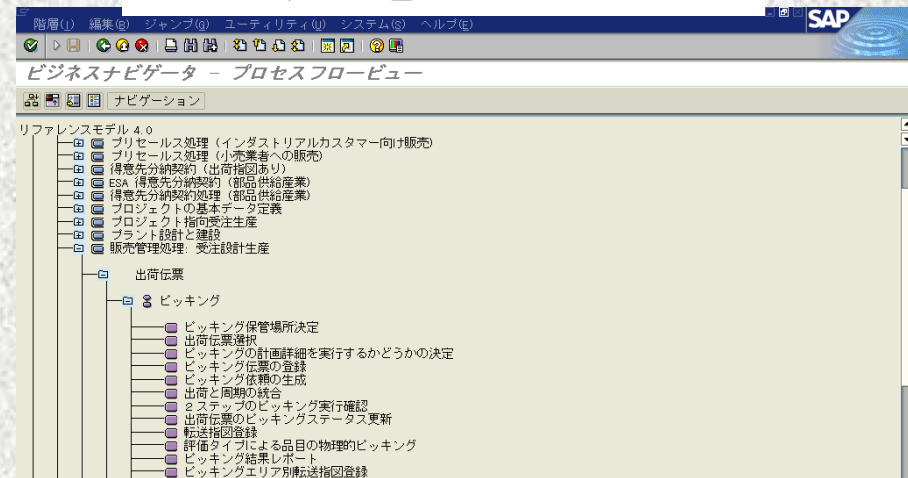




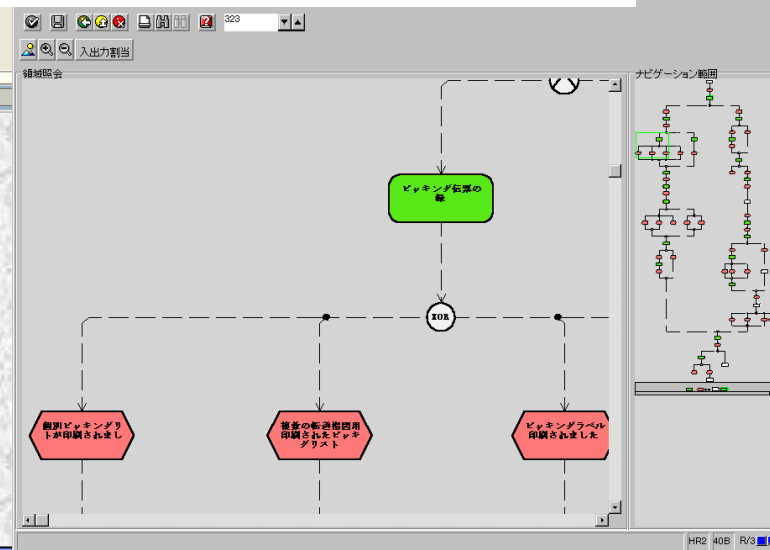
コンポーネントビュー



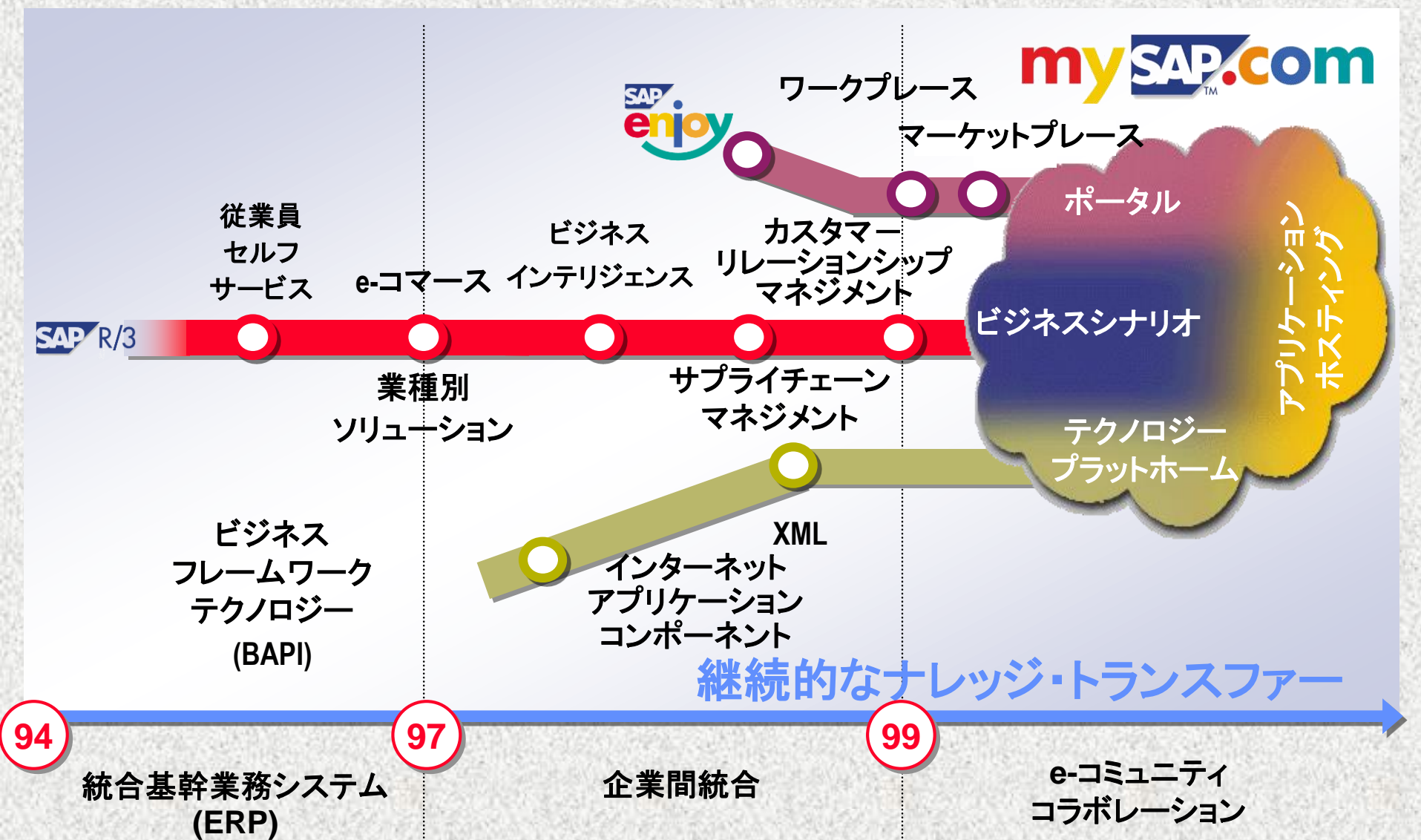
プロセスビュー



リファレンスモデル



R/3の成長：統合からコラボレーションへ



END

・「ERP」とは Enterprise Resource Planning 「企業資源計画」

■本来は経営資源「人・物・金」を部門・業務レベルではなく、

企業全体で最適化することで企業利潤を得ることを目標とした手法・概念

■現在はERPというと、販売・生産・物流・財務などの企業活動全般にわたる業務を

全社的に統合した企業情報システムのパッケージ・ソフトウェア

■ERPは、「大福帳型データベース」といわれる統合データベースを介して、

ビジネスプロセスから見た基幹業務の有機的結合を実現すること

・ERPシステムの特徴

■企業の主要な業務をカバーする統合アプリケーション・パッケージ

■BPRへのテンプレートを提供

企業活動全般にわたる業務機能を「ベスト・ビジネス・プラクティス」として提供。

■業務リアルタイム統合

■ドリルダウン可能な大福帳型の統合データベース

■多言語、多通貨対応、ローカライズ(日本の商習慣対応)

■パラメータによる短期間導入

■オープン・システム、クライアント/サーバー・システムなどの先進的IT技術の採用

代表的なERP

R/3 BAAN IV PeopleSoft JDE OneWorld ORACLEアプリケーション(EBS)